

町報

かわにし

f ◆町公式フェイスブック◆
町の情報を気軽にゲット!



◆町ホームページ◆
町の情報を要チェック!



おいしいズッキーニめしあがれ!
～夏休みに収穫をお手伝い～

平成30年

8

vol 1171

東沢地区の小学生に感想をお聞きしました！



ゆうが 佐藤悠河くん (小松小5年生)

昨年も参加して町田の子どもたちと仲良くなりました。一緒にサッカーやかくれんぼをして楽しく過ごせました。



ななみ 佐々木那菜美さん (小松小5年生)

今年も町田市の子と交流したいと思い参加しました。今年から通う小松小で新しい友だちができた経験があるからこそ、町田の子どもたちとも昨年に比べてすぐ仲良くなれました。



れいな 齋藤玲奈さん (小松小1年生)

楽しそうなイベントだったので初めて参加しました。町田市の子たちと一緒に流しそうめんを食べられたことが思い出に残りました。

やんちゃな留学生たち 滞在の思い出



【1日目】

東京都からはるばる山形県川西町にやってきた留学生たち。東沢地区に向かう道中、初めて田んぼアートを見てびっくり！

受け入れ式では少し緊張しながらも、一人ひとり自己紹介。

長旅の疲れはどこへやら、元気いっぱいホールで遊びました。



【2日目】

この日から東沢地区の小学生も合流し、お昼ご飯に手づくりのピザづくりに挑戦！焼き上げはなんと一斗缶で出来た釜です。

午後は、フィールドアスレチックやネイチャーゲームを体験。その後も元気に夜まで遊び続けるパワフルな子どもたちでした。



【3日目】

地区の若者（ヤング班）に指導されながら、竹棒を削って箸づくり。出来た手づくりの箸で流しそうめんを堪能した子どもたちは満面の笑みでした。

魚釣りや夜の星空観察も行い、夏の思い出盛りだくさんな一日を過ごしました。



【4日目】 《最終日》

毎朝恒例のラジオ体操、お掃除散歩のあと、最後の朝食を終えて東沢地区とはお別れです。

かわにし森のマルシェでお土産を買ったあとは、いよいよ解散式。4日間の思い出を語り合いながら昼食をとり、子どもたちは帰路に就きました。



【特集】 東沢でしかできない体験を

～やんちゃ留学からみえる東沢地区の地域づくり～

みちのくやんちゃ留学 データあれこれ

- ◆今年で28回目
- ※平成3年から実施
- ◆いままでの留学生数
- 【短期留学】 782名
- 【長期留学】 45名
- ※長期は学期単位

32年前の昭和61年。東沢地区においてその年に産まれた子どもは2人だけ。当時、押し寄せる少子化の激しさに、小学校の存続や教育の質の維持、さらには地区の存続自体にも危機感を覚える住民が多かったそうです。

そんな中、地区の有志が農都交流を起爆剤とした地域づくりを検討し、地区内の全戸が加入する「山村留学協会」を立ち上げました。そして、本町と同じくダリア園を有する東京都町田市の小学生たちを地区で受け入れる「みちのくやんちゃ留学」を通じた交流を始めた取り組みは、現在まで続いています。

やんちゃ留学は、東沢地区に何をもたらしたのでしょうか。また、町田市からの参加者や地区住民にとって、やんちゃ留学はどのようなものなのでしょうか。

ぼんやりと聞こえがちな「地域づくり」。今回は、今年行われた「みちのくやんちゃ留学」の模様や東沢地区のみなさんの声をもとに、改めて「地域づくり」について考えてみます。



はぶあかね 羽生朱音さん (3年生)

星空観察でいろんな星座や土星がはっきり見えて感動しました。食べ物もおいしかったので、また山形に来たいです。



のん 鈴木乃穂さん (3年生)

周りの自然や田んぼアートなどを見ることができて良かったです。4日間ずっと楽しく過ごせました。



たくま 尾瀬拓真くん (4年生)

町田市ではあまり見えない星空がきれいに見えてうれしかったです。毎日つや姫のご飯を食べられて幸せでした。



かいや 工藤海也くん (4年生)

白いご飯がおいしくてご飯が好きになりました。食べ物はおいしいし、自然がいっぱいで、良い夏休みになりました。



ながめりひと 永目俐仁くん (5年生)

初めて流しそうめんを体験できたのが良い思い出です。米沢牛のBBQもとてもおいしかったです。



みのべあつや 美濃部篤哉くん (5年生)

町田市にはない自然や虫を発見することができました。知らない名前の虫を実際に見ることができて良かったです。



そうた 北川蒼大くん (4年生)

田舎の良いところ、都会の良いところを両方実感できる刺激的な時間でした。魚釣りが楽しかったです。

東京都町田市の小学生たち全員に参加した感想をお聞きしました！

Interview

やんちゃ留学が東沢地区にもたらしたもの

「まちだ夢里の会」が発足

長年の交流の結果、町田市に「まちだ夢里の会」という東沢ファンである留学生保護者の会が組織されました。

この組織は、留学後に定期的に開催される同窓会の運営に大きな力を発揮しています。現在は秋に開催される「東沢地区収穫感謝祭」の際に、2年に1回、町田市から同窓生40名ほどが、はるばる東沢地区を訪れるかたちで継続されています。

東沢地区の農産物や、地区の女性組織「東沢工房」が加工販売する伝統の味噌漬けや山菜の加工品。これらの販売に関しても、まちだ夢里の会が都会での販売拠点となり、東沢の農産物が都会に進出するのに、一役買っています。

そのほか、まちだ夢里の会会員が自主的に東沢地区を訪問するなど、交流の広がりを見せており、東沢地区の強力なサポーターとして活動してくれています。



東京のおにぎりチェーン店で東沢のお米が使われている



町田市からやんちゃ留学に参加した児童の保護者が、大手おにぎりチェーン「おむすび権米衛」を手がける店舗開発コンサルタントだったことを縁に、おむすび権米衛が使用する米として、東沢地区の米を販売する契約を結ぶことができました。

おむすび権米衛は、首都圏を中心に約45店舗を展開する大手チェーンです。

おむすび権米衛が使用するおにぎり用の米は、除草剤1回基準の特別栽培米です。特別栽培米を安定供給するため、やんちゃ留学の受け入れ農家や認定農業者で組織する会社（㈱東沢米翔）を設立しました。その後、おにぎり用米の取引を平成19年から開始し、現在まで続いています。

また、おむすび権米衛を運営する㈱イワイ（東京都）の新社員研修を地区で受け入れ、さらなる交流人口の拡大が図られています。

こんな工夫も！ 東沢の地域づくり

東沢のシンクタンク 「夢里創造研究所」

東沢地区の経営母体「東沢地区協働のまちづくり推進会議」に付随する形で、地域振興を総合プロデュースするシンクタンクとして「夢里創造研究所」という組織があります。

この組織は、米・加工品などのブランド化や特産品開発などの産業振興を推進するほか、若者の定住に向けた活動などを行っています。

最近では、旧東沢小学校跡地の利活用に向けた協議もこの組織が行っています。



隣組長にも研修の機会を

自治会長や地区内各団体の代表者で構成される「運営委員会」と、隣組長約20名合同で、年2回の研修会を開催しています。

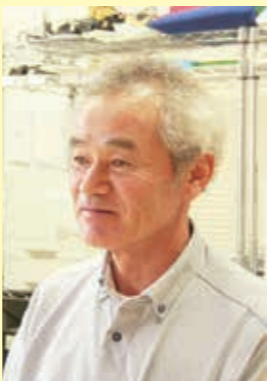


研修では、地区計画の内容や推進状況、年間事業の説明を通して、より多くの住民にとって、東沢地区の地域づくりを深く理解することにつながっています。

年度	主催団体	名称	賞の内容
平成19年度	博報児童教育振興会	博報賞（教育活性化部門）	
平成20年度	NHK 全国農業協同組合中央会	日本農業賞（特別部門）	第5回食の架け橋賞 優秀賞
平成21年度	日本森林技術協会	山村力コンクール	林野庁長官賞（最優秀賞）
平成22年度	農林水産省	食と地域の「絆」づくり	優良事例
	あしたの日本を創る協会	あしたのまち・くらしづくり活動賞	主催者賞
平成23年度	オーライ！ニッポン会議	オーライ！ニッポン大賞	審査委員長賞
平成24年度	農林水産省 日本農林漁業振興会	豊かなむらづくり全国表彰（東北ブロック）	農林水産大臣賞
平成28年度	農林水産省	ディスカバー農山漁村の宝	

東沢の地域づくりは 高い評価を受けています

多くの住民が地域づくりに関わっています



東沢地区協働の
まちづくり推進会議
事務局長
小方啓一さん
(上奥田)

東沢地区では、町の総合計画との整合性を意識して策定された地区計画に基づく地域づくりを進めており、現在、5か年計画である「第3期東沢地区計画」の3年目にあたります。

東沢の主要産業である農業は、依然として「担い手不足」で、その解消に向けた取り組みを継続する必要があります。また、この先の人口減少は避けられず、地区の中の数々の役割の担い手も今後不足していくことが予想されます。今まで通りいかなくなる部分が出てくることから、地区内組織の見直しも

ヤング班活動を 知ってほしい

地区の若者団体ヤング班の一員として、流しそうめん体験の運営や、流しそうめんを使う箸づくり体験の指導を通してやんちゃ留学に携わりました。



高橋秀典さん（上奥田）
ヤング班として活動中

今年は町田市からの参加者が例年より少なかったのですが、例年どおり子どもたちのうれしそうな顔を見ることができて良かったです。

また、東沢小学校が閉校したことで、今までやんちゃ留学でやってきた内容を変更せざるを得ない部分があったため、苦労した面もあります。

こういった活動は、東沢地区内の若者が集まる機会にもなりますし、「未来の若者」となる子どもたちと関わる機会にもなりますので、私たちのような活動を知ってもらえるきっかけになっています。

東沢地区の パワーを感じた



鈴木篤史さん
地域おこし協力隊としてや
んちゃ留学に関わった

地域おこし協力隊の地域派遣活動の一環で、参加者の募集や子どもたちの滞在スケジュール作成など、今回のやんちゃ留学の運営全般に関わりました。

今回は「田舎の子どもたちと遊ぶことを楽しみに来る町田市の子どものために」という想いで一生懸命取り組みました。

東沢小学校が閉校したことによる今までと異なるスタイルでのやんちゃ留学は、正直難しい部分もありました。そのような状況の中で、東沢地区のみなさんと最善のやり方を模索し、実行できたのはとても良い経験になりました。

自分以外の地域おこし協力隊のみなさんにも支えていただき、無事終えることができました。

総合防災訓練に参加ください



今年、玉庭小学校を主会場として、玉庭地区自主防災会や町消防団など各種団体の協力を得ながら開催します。この訓練は、町民のみならず、東日本大震災や熊本地震のような地震災害に合ったときに「どのように行動したらよいか」を考え、被害を最小限に食い止めるために行うものです。

今年、大発声訓練（大声大会）、バケツリレーによる初期消火訓練などを実施します。煙体験、NIT災害用伝言ダイヤルの体験もできますので、地区外の方もぜひご参加ください。
※一般参観の方は、近隣の駐車場が手狭のため、交通にご留意ください。

避難情報を正しく理解して災害に備えましょう

広報車や防災無線、サイレンなどを通じて町が出す避難情報には、状況によって違いがあります。この機会に避難情報の違いを覚えて、自分が避難すべきタイミングをチェックしておきましょう。

避難情報の種類	発令時の状況	住民のみなさんに求める行動
避難指示 (緊急)	災害の前兆現象発生や切迫した状況から人的被害が発生する可能性が非常に高まっている (または発生した) 状況	●避難中の方は確実に避難を完了してください ●まだ避難していない方はすぐ避難所に向かってください ●避難するのに時間的な余裕がない場合は、生命を守る最低限の行動をしてください
避難勧告	避難できる方は避難を始めなければならない状況 人的被害が発生する可能性がさらに高まっている状況	●避難所へ避難を始めてください
避難準備 高齢者等避難開始	避難するのに時間がかかる要配慮者は避難を始めなければならない状況	●高齢者、病人、障がい者の方は支援者とともに避難所へ早めの避難を始めてください ●非常持出袋をよういするなどいつでも避難できるように準備してください
自主避難	災害の危険が迫っていると自ら判断した場合の避難	●必要に応じて地域の公民館などに避難してください ●避難中の食事や生活必需品はご自分で用意してください

震度6強の大地震を想定

日時 8月26日(日) 午前9時～
場所 玉庭小学校周辺 (小雨決行)

●災害状況 (想定)
平成30年8月26日午前8時、長井盆地西縁断層帯を震源地とするマグニチュード7.7 (震度6強) と推定される大規模地震の発生を想定して訓練を行います。

●プログラム

午前8時・・・災害発生 (震度6強の地震)
午前9時15分・・・現地対策本部設置 (玉庭小学校)
正午・・・終了予定

《各種訓練等》

避難訓練、大発声訓練 (大声大会)、初期消火訓練 (バケツリレー)、火災防衛訓練、水道・道路復旧訓練、救出救助訓練、食料供給訓練、地震体験訓練、煙体験訓練

ご注意ください

●サイレンが鳴ります
当日の午前8時に中郡・玉庭・東沢で、訓練のため災害発生を知らせるサイレンが鳴ります。
●通行制限されます
玉庭小学校周辺の道路を、当日午前8時30分から11時まで、一部通行制限しますので、ご協力をお願いします。

町総務課 危機管理グループ ☎42-6612

日ごろの成果を発揮する熱戦

町消防団消防ポンプ操法大会



▲一斉に操作始め!

▲第4分団第3部1班 (中郡・坂町)

▲第3分団第2部1班 (大川・新町)



▲いよいよ佳境 放水始め!

9月9日は救急の日
9月3日から9日は救急医療週間
川西町内の救急の特徴
平成29年中の救急出動件数は700件で、前年を上回りました。そのうち669人が搬送され、1日あたり約2件の出動で、町民23人に1人が搬送されたこととなります。

救急車を上手に使おう

近年、全国的に救急車の出動件数が増加傾向にあり、救急車が現場に到着するまでの時間が長くなっています。

また、救急車で搬送された人の約半数が「入院を必要としない軽症」と医師から診断される現状もあります。

そこで、みなさんに上手に救急車を利用していただくため、総務省消防庁では「救急車を上手に使いましょう」をホームページに掲載しています。ぜひご利用ください。



あなたのチャレンジが命をつなぐ

普通救命講習会を開催

▼日時 9月9日(日) 午後1時～4時

▼対象 中学生以上の方

▼場所 川西消防署 会議室

▼内容 心肺蘇生法 (人工呼吸・胸骨圧迫など) AEDの使用など

▼服装・持ち物 動きやすい服装、運動靴、筆記用具

▼申込 8月31日(金)まで左記にお電話ください。

置賜広域行政事務組合

川西消防署

☎42-13700

Jアラート 全国一斉情報伝達訓練



緊急時に迅速かつ確実な情報伝達ができるよう、Jアラートによる全国一斉情報伝達訓練が実施されます。

▼訓練実施日時

8月29日(水) 午前11時

▼防災無線からの放送内容

♪上がりチャイム音

「これは、Jアラートのテストです。」

「こちらは、ぼうさいかわにしです。」

♪下がりチャイム音

※放送内容は予定です

▼放送内容の再確認方法

防災行政無線から放送された内容は、「防災情報テレフォンスービス」

☎42-14261

☎42-14262

☎42-14263

で確認することができます。

町総務課 危機管理グループ

☎42-6612

7 町報かわにし

種目	氏名・学校	タイム
4年男子 25m自由形	小野 蒼依 玉庭	23.4
4年女子 25m自由形	山田 奈那香 中郡	22.1
4年男子 25m平泳ぎ	高橋 昂聖 中郡	43.1
4年女子 25m平泳ぎ	長澤 和佳 中郡	33.9
5年男子 50m自由形	多勢 彰悟 小松	44.6
5年女子 50m自由形	寒江 希美 吉島	40.9
6年男子 50m自由形	遠藤 巧弥 中郡	37.8
6年女子 50m自由形	鈴木 爽 中郡	36.7
5年男子 50m平泳ぎ	梅津 愛叶 大塚	1:02.2
5年女子 50m平泳ぎ	竹田 菜葉 中郡	57.0
6年男子 50m平泳ぎ	淀野 叶倭 中郡	51.6
6年女子 50m平泳ぎ	佐藤 由依 大塚	52.7
オープン男子 100m自由形	淀野 叶倭 中郡	1:34.1
オープン女子 100m自由形	鈴木 爽 中郡	1:23.3

第39回川西町小学校水泳大会結果（1位のみを掲載）



小学生たちが全力水泳！

川西ダリヤ園開園



盛大に開園！

日本最大級の川西ダリヤ園が、8月1日(水)にオープンしました。

8月4日(土)に開園式を行い、川西子ども観光大使ラダリアの歌やダンスなどで開園式を盛り上げてもらいました。

今年も、650品種・10万本のダリアと、そのダリアをさらに楽しめるようなイベントをご用意し、みなさんをお迎えします。

ご家族やお友達と、ぜひ川西ダリヤ園にお越しください。



▲歌とダンスで開園式を盛り上げ

■開園期間 11月4日(日)まで
 ■開園時間 午前9時～午後6時(10月～日没開園)
 町産業振興課 商工観光グループ ☎42-6645

ダリヤ園イベント情報

マイガーデンコンテスト

愛好家の方々が、丹精込めて育てたダリアを使ってオリジナル花壇をつくります。6か所の中から最も美しい花壇に投票してください。

▼投票期間 9月1日(土)～24日(月)祝
 ▼投票場所…マイガーデン特設コーナー



▲平成29年度命名「魔女」

新品種に名前をつけよう

川西町で生まれた新品種のダリアの名前を募集します。新品種の名前として選ばれた方には、命名ダリアの花束と記念品をプレゼント！

▼投票期間 9月1日(土)～24日(月)祝
 ▼投票場所…ダリヤ園内茶屋前特設コーナー

第65回東北ダリヤ名花展

国内最大のダリア品評会を開催します。丹精込めて育てたダリアを出品しませんか。町内外を問わずダリアを栽培していれば、どなたでも出品できます。

▼期間 9月22日(土)～24日(月)祝
 ▼規格…切り花、鉢植え

フローリストアレンジ展

フラワーアレンジメントのプロが各チームにあわせてダリアのアレンジメントを展示します。より華やかになったダリアをぜひご覧ください。

▼期間…9月15日(土)～16日(日)



YBCラジオ公開生放送

スペシャルゲストと一緒にダリヤ園や町の魅力をお届けします。制限時間内にダリアをいかに美しく表現するかを競う「ダリアアレンジバトル」も同時開催されます。

▼期日…9月15日(土)

法務大臣から感謝状



▲感謝状が贈られた島貫さん(左)と委嘱状を交付された金田さん(右)

人権擁護委員を6月30日付で退任された島貫明さん(上小松)に法務大臣より感謝状が贈呈されました。島貫さんは、平成12年3月

から6期18年間の長きにわたる委員を務められ、人権擁護の普及啓発活動に尽力されてきました。島貫さんの長年の功績に、平成20年に全国人権擁護委員連合会長表彰を、また平成28年には法務大臣表彰を受けられました。島貫さんに代わり、新たに金田照子さん(中小松)が7月1日付で法務大臣より人権擁護委員に委嘱されました。

小松豊年獅子踊
 ▼公演日 8月27日(月)
 ▼会場及び時間(目安) 諏訪神社 午前9時～小松保育所 午前9時45分～かがやきの丘 午前10時20分～ビューティサロンサンクス(中小松) 午前11時～肉の斎藤 午前11時40分
 小松豊年獅子踊会 会長原田さん ☎090-1752412661

下小松古墳群 秋の七草観察会

下小松古墳群には、秋の七草(キキョウ、オミナエシなど)が自生しています。散策しながら可憐なその姿を観察してみませんか？



▲自生するオミナエシ

▼日時 8月25日(土) 午前9時～11時30分
 ▼集合場所 下小松古墳群駐車場
 ▼案内人 白壁洋子さん(やまがた公益の森づくり支援センター)
 ▼服装・持ち物 長袖・長ズボン、帽子、飲み物
 ▼参加費 無料
 会 ☎42-4676

パークゴルフ 初心者講習会

▼日時…9月8日(土) 午前9時30分～11時30分(集合) 午前9時
 ▼場所 川西ダリヤパークゴルフ場
 ▼参加費 大人800円 中学生以下550円
 ▼申込…左記に8月30日(木)まで(先着20名)
 川西ダリヤパークゴルフ場 ☎33-9390



▲メディカルタウンの整備予想模型を前に意見交換

メディカルタウンの形成に向けた取り組み
町では公立置賜総合病院周辺の開発をリーディングプロジェクトに掲げ、病院周辺に商業・住宅・医療が融合する「メディカルタウン」の形成を目指しています。

メディカルタウンの整備・形成に向けて

町民ワークショップを開催

備検討委員会による検討を経て、配置計画などの基本的な設計を作成しました。また、金融機関との連携を図りながら、民間事業者の誘致に取り組んできたところです。

町民ワークショップで

意見交換

町民のみなさんの意見を反映した、より魅力的なまちをつくるため「第1回メディカルタウン整備町民ワークショップ」を、7月22日(日)大塚地区交流センターを会場に開催しました。

来年度「つや姫」生産する個人・団体を募集



募集期間 9月14日(金)まで

「つや姫」プロデュース
申請手続 生産者組織または農業者個人分を、JA・米集組合が取りまとめ申請

申請手続 生産者組織（JA、米集組合、法人、3戸以上の農業者組織など）で申請
提出先 置賜総合支庁農業技術普及課・西置賜農業技術普及課

住宅・土地統計調査を実施します

総務省統計局（山形県・川西町）では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

調査期間中、統計調査員が調査書類を配布いたします。調査への回答は、インターネットでの回答または紙の調査票での回答をお願いします。



町まちづくり課 情報統計グループ ☎42-6668

木造住宅の耐震性を診断します

木造住宅の耐震診断を希望する方に、耐震診断士を派遣し、現地調査を行います。

対象者 町内にある昭和56年以前の戸建て木造住宅（在来軸組工法）にお住まいの方
耐震診断費用 8千円
その他 各種要件があります。左記までお問合せ下さい。

町地域整備課 建設管理グループ ☎42-66647

町民税申告相談会場を変更します

これまで、申告相談については各地区センターなどで開催しておりましたが、平成31年2月実施の相談からは、全地区とも、町農村環境改善センター（町民総合体育館東側）で行います。

町税務会計課 町税グループ ☎42-6622

【ワークショップでの主なご意見】

- 良い点
・様々な商店ができる
・医療の質の向上につながる
・定住・移住者が増える
心配な点
・雪や風の対策
・タウンへの移動方法
・子どもの遊び場

の教授や学生、町職員など46名が参加。デザイン会議の委員長を務める東北芸術工科大学の渡部桂准教授を進行役に、6班に分かれてグループワークを行いました。
初めに町からメディカルタウン構想の概要と、商業区域や住宅区域の配置図案を説明し、グループワークでは「誰もが住みたくなる、訪れたいなまちを考えよう！」をテーマに意見交換を行いました。

町未来創造室 ☎42-66604

「草木塔」



わが町のたからもの「シリーズ⑤」

草木塔（草木供養塔とも）は、自然の草や木に宿る魂を供養するために建立されたもので、国内でも置賜地方に集中してみられる供養塔です。

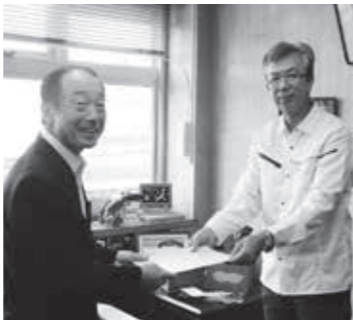
町内では22基が確認されており、最も古いものは玉庭にある江戸時代後期・寛政9年建立のもので、樹齢何百年にもなる木が伐られた際、木の精のようなものが血を流して苦しんでいる夢を見せられたり、大きな木のうなる声が聞こえたため、その霊を供養する目的で建立されたという話が伝えられています。

草木塔は江戸時代以降も主に林業が盛んな地域で建立されてきましたが、近年では、環境問題や自然保護などの観点から注目されており、東京や比叡山延暦寺にも建立されています。先祖が伝える、自然を敬いその恩恵に感謝する心を、これからも大切にしたいものです。

※町内の草木塔の詳細は「川西町の石碑・石仏祈りの碑」に掲載されています。
町生涯学習課 生涯学習グループ ☎44-2843

平成29年度町実施事業の外部評価結果を報告

町まちづくり委員会へ



▲報告書を提出する藤倉利英委員長（右）

「農業」「観光」の分野の施策を対象として評価いただきました。

また、人口減少克服を目的として平成27年度に策定した「川西町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間の半ばを過ぎたことから、数値目標などの達成状況の中間評価もいただきました。
外部評価の結果は、今後町ホームページで公表していくとともに、事務事業の改善プロジェクトや施策の充実につなげてまいります。



▲まちづくり委員のみなさん

町未来づくり課 政策調整グループ ☎42-6695

農地利用最適化推進委員として感じたこと



荒井 浩 (犬川)

平成28年農業委員会の法改正により、農地利用最適化推進委員という役割に就かせていただきました。基本的な推進委員の位置付けは、平成26年より各地区で取り組んでいる農地の集積と集約化、担い手不足の解消に努めるという本来の人・農地プランの推進というのが活動の第一目標であります。私も地区の人・農地プラン委員会の立ち上げと同時に代表に就いておりまして、業務に支障なく活動することができました。

また、地方、特に雪国における農村の経営形態も課題の一つです。冬期間の農業は収入的に問題があり、現金収入のために働きに出る兼業が主で、通年で農業に従事するという難しさがあります。担い手にしてみればそれも大きな問題だと思っています。

全国的に集積が進まないのは、地域ごとの対策が乏しく組織の改革で対応するという国のごまかしに過ぎません。

現在のごまかしに過ぎません。現在のところ、まだ借り手はいますが、近い将来必ず不足し、国の政策も根本的に変えざるを得ない時期が来ると思います。私たち推進委員という行政側の立場として、どうすればいいのか考えながら活動していきたいと思っています。

農地の売渡いや貸付けのあつせんを行います

農地を売りたい、貸したい場合、農地利用最適化推進委員へご相談を。左表の担当委員が受け手や、売買価格・賃借料を調整します。

地区	担当地域	担当委員
小松	南区全域	竹田 一弘
	西区全域	
	北区全域	渡部 泰徳
大塚	中小松全域	齊藤 修一
	西大塚全域	牛谷 清海
	大字大塚全域	
犬川	東大塚全域	荒井 浩
	下小松全域	
	大字小松全域	江袋 實
中郡	こうずく全域	伊藤 義幸
	黒川全域	
	堀金全域	山田 良一
荻全域		
時田全域	齋藤 幸雄	
玉庭	下奥田全域	竹田 総一
	高山全域	
	上和合	市川 博幸
御伊勢町		
中程		
東沢	柏ノ木西	須貝 寿裕
	酒町、松尾	
	朴沢全域	後藤 昌弘
大舟全域		
吉島	上奥田全域	内山雄次郎
	洲島全域	
	吉田全域	高梨 裕晃
吉島	尾長島全域	小形 泰弘
	下平柳全域	

※農業委員も相談に応じます。

農地パトロール(利用状況調査)を実施します(8月下旬)



農業委員会の必須業務

調査方法は地区の農業委員、農地利用最適化推進委員及び事務局職員が農地を見回り、耕作状況などを確認し「遊休農地(荒廃農地)」の判断をします。

各農地へ立ち入ることや、所有者にお話を伺うこともありますので、ご理解とご協力をお願いします。

遊休農地とは

- (1) 1年以上にわたって耕作されておらず、今後も耕作されないと思込まれる農地
- (2) 周辺の農地と比べ著しく劣っていると認められる農地
- (3) 再生利用が困難と思込まれる農地(荒廃農地)

農地の適正な管理を怠ると雑草が生い茂り、病害虫の温床となります。除草、病害虫駆除を行いながら、農地の適正な管理をお願いします。

高い技術で挑む！冬咲きダリアのウイルスフリー化と切花生産

置賜農業高校園芸福祉科2年ダリア研究班の活動紹介

置賜農業高校は、20数年前から町の花「ダリヤ」のウイルスフリー化に取り組み、冬咲きダリアの開花に成功しました。しかし、ここ十数年間は後継者が育たず冬咲きダリアは途絶えていきましたが、昨年再開し、ウイルスフリー化や切花生産など、県内外にダリアの魅力を広げようと日夜奮闘しています。

今回は、園芸福祉科2年生9名が所属するダリア研究班の活動を紹介します。



▲ダリア研究班のみなさん

今、どのような研究を行っていますか？

成長点培養による苗のウイルスフリー化に取り組んでおり、これにより病気がない苗を作ることができます。また、生育が旺盛になり、色鮮やかな花を咲かせることが可能で、冬場でも10℃から12℃の温度

で開花させることができます。私たちは、ダリヤ園閉園後の冬場に温室で栽培し、切花の販売体制も確立したいと考えています。当面は森のマルシェで販売し、いずれは東京の太田市場に出荷したいです。ウイルスフリー化する時の難しさは？

クリーンベンチ(無菌状態で作業ができる部屋)での作業は繊細な技術が必要で、雑菌が入らないように素早く成長点だけをメスで切り出すことが求められます。これができないとカビが生えて死滅してしまいます。

来年度の目標は？
多くの品種のウイルスフリー化に取り組みたいです。



▲クリーンベンチでの無菌培養

そして、一本一本ダリアの魅力が詰まった切花を数多く生産し、来年10月に行われる日本学校農業クラブ連盟主催のプロジェクト発表全国大会への出場を目指しています。

最後に、指導している教諭遠藤忠樹先生に今後の抱負を伺いました。

ダリアは、ウイルスフリー化することで低温の温室内でも色鮮やかな花を咲かせることができ、そのため暖房費が軽減し安定した切花生産に結び付けることができます。

今後は、農福連携を図り、施設入所者がダリアの芽かきや栽培管理、苗作りなどを行う就労の場にし、自立支援を行いたいのです。また、ダリア染め、編み物などにダリア本来の鮮やかで優しい色で、付加価値のある花びらの活用を進めたいです。

農業者年金に加入しましょう！



3つの加入要件

- ① 60歳未満の方
- ② 国民年金の1号被保険者
- ③ 農業に年間60日以上従事している方

6つのメリット

- ① 積立て方式で安心した財政運営です。
- ② 加入・脱退も自由です。
- ③ 保険料は全額社会保険料控除されます。
- ④ 保険料は自由に選択できます。

- ⑤ 農業の担い手には手厚い国庫補助があります。
- ⑥ 80歳まで保証がついた終身年金です。

関係機関との情報交換会を開催

7月6日(金)、JA山形おきたま、白川土地改良区、米沢平野土地改良区、県農業共済組合の各川西選出理事の方々7名と農業委員10名で情報交換会を開催しました。

この情報交換会は、改正農業委員会法で選任委員制度が廃止され、各組織からの農業委員が不在になったため、これまで同様に相互の情報交換、課題の共有を図りながら活動していくことを目的とし、年2回の開催を予定しています。第1回目は、各組織における今年度の事業内容の報告と、課題を話し合いました。特に、農地の受け手不足の深刻化については、基準緩和に向けた方策の必要性などが話し合われました。

農業委員会だよりの

内容に関するお問合せ先
◎町農業委員会事務局
☎42-6605

◆合算したときの限度額（年額／8月～翌年7月）

Table with 2 columns: '変更前' (Before Change) and '変更後' (After Change). Each column has a table showing '区分' (Category) and '1年ごとの自己負担限度額' (Annual self-payment limit). A blue arrow points from the '変更前' table to the '変更後' table, indicating a reduction in the limit.

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

高額医療・高額介護合算療養費制度の限度額が変更（70歳以上の方）
高額医療・高額介護合算療養費制度は、医療と介護の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減する制度です。

児童扶養手当の現況届を提出しましょう



児童扶養手当を受けている方は、毎年8月に「現況届」を提出することになっていま...

どうかを確認するためのものです。8月中旬に「現況届」の提出がないと、8月分以降の...

7月豪雨災害の赤十字義援金を受付中
このたびの西日本を襲った豪雨により被災された方々に...

家族介護教室

日時 9月14日(金) 午後1時30分～3時
会場 町生きがい交流館
参加費 無料
内容 「ウンチで健康チェック！腸内環境美人を目指そう」



申込 8月31日(金)まで電話にて左記にご連絡ください。
町社会福祉協議会 ☎46-13040

年に1度は特定健診を受けましょう



町では今年度、国民健康保険加入者（40～74歳）全員に特定健診受診のご案内をいた...

ので、主治医と相談の上この機会にぜひ受けましょう。
※特定健診の会場でがん検診（胃がん・大腸がん・呼吸器健診など）を受けることができます。

歯周疾患検診を受けましょう

健康を維持し、食べる楽しみをいつまでも得られるよう、歯を失う大きな原因となつて...

対象者 昭和17年4月1日から昭和18年3月31日に生まれた方で...

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640
町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6635

「ビューティハウス イヴ」8月5日(日) 下奥田にオープンしました
はじめまして！「ビューティハウス イヴ」は大人の女性が安心して通うことができる美容室です。
★カット（1シャンプー込） ¥3,500
★カラー ¥4,000～
★カラー&カット ¥7,000～



①町内在住の方で、高齢者の生活支援の担い手として活動する意欲のある方
②2日間の研修に参加できる方

▼募集対象

次の①②を満たす方

地域のために何かしたいと思っ
ている方は、気軽にご参加ください。

一人暮らし高齢者や高齢者だけの世帯の増加により、ちょっとした手助け（掃除、洗濯、買い物など）を必要としている高齢者が増えていま
す。

受講しませんか？

生活支援担い手養成講座

地域のために何かしたい方必見！

地域包括支援センターだより



〒424-0001 静岡県浜松市東区
新井町1-1-1

▼日程・内容

1日目 9月25日(火)

【内容】 高齢者の特徴、認知症の理解など

2日目 10月5日(金)

【内容】 高齢者とのコミュニケーション、緊急時の対応

※1日目と2日目の間(別日)にヘルパーさんとの同行訪問あり。

▼場所 町生きが交流館

▼定員 20名

▼申込先 町地域包括支援センター
修了者は、町社会福祉協議会に登録のうえ、生活支援の担い手(有償)として活動することができます。

町健康福祉課 介護支援グループ内 町地域包括支援センター ☎42-6638

熱中症は予防が大事です！

この夏は暑い日が続いています。
熱中症は命にかかわる病気です。屋外だけでなく、室内でも起こります。
特に高齢の方は、喉の渇きや暑さを感じにくくなっています。しっかり予防しましょう。

【予防のポイント】

■ 食事をしっかりととりましょう



■ 睡眠をしっかりととりましょう



■ 暑さを避けましょう

エアコンや扇風機など上手に使いましょう
暑い日や暑い時間帯を避けて活動しましょう



■ こまめに水分補給をしましょう

のどが渇いたと感じる前に！



お子さんの健診など

〈項目〉	〈期日・対象者〉
9・10か月児健康教室	期日：9月19日(水) 対象：H29.11.1～12.31生まれ
1歳6か月児健康診査	期日：9月21日(金) 対象：H28.12.16～H29.3.15生まれ

〈受付時間〉 午後1時15分～1時30分
〈会場〉 生きが交流館

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期日〉 9月20日(木)
〈場所〉 生きが交流館

〈対象者〉	〈受付時間〉
平成28年9月生まれの幼児	13:20～13:30
平成27年9月、平成28年3月 平成29年7月生まれの幼児ほか	13:30～14:00
妊婦・夫	13:50～14:00

ママパパ教室

〈期日〉 9月12日(水)
〈受付時間〉 午後1時15分～1時30分
〈場所〉 生きが交流館
〈申込方法〉 9月5日(水)まで電話で申込

パークゴルフ場ぐるりウォーク+10

健康づくりのため、現在より10分多く身体を動かそう！
日 時：9月3日(月) 午前6時～7時
場 所：川西ダリヤパークゴルフ場
内 容：パークゴルフ場の外周1kmウォーキング体操
参加費：無料 ※8月31日(金)まで要申込
その他：健幸マイレージ10ポイント贈呈！

健幸マイレージ協力店が増えました

- ◆協力店名
Cafe 桐 (くぬぎ)
(上小松5095-367)
- ◆特典内容
コーヒー100円引
※インドネシア産コーヒー豆
トアルコトラジャ使用



※「健幸マイレージ」の詳細は、町ホームページをご覧ください。

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

こあらっこ広場

〈日 時〉 9月10日(月)
午前11時30分～午後0時30分
〈場 所〉 町生きが交流館
〈対 象〉 妊婦さん、1歳未満のお子さんとママ
〈内 容〉 交流や情報交換の場です。体重測定や相談もできます。
〈申 込〉 不要です。お気軽にお越しください。

献 血

〈期 日〉 9月28日(金)
〈時 間〉 午前9時30分～11時30分
〈場 所〉 町中央公民館
〈対 象 者〉 男性：17歳～69歳
女性：18歳～69歳
※65歳以上の場合は、60～64歳で献血した方
〈持ち物〉 献血カード
〈その他〉 400mlの献血のみになります。



適正受診を心がけましょう★今月のポイント★

「ジェネリック医薬品」は、新薬と同等の効き目がある薬で、より安価で提供されておりますので、医療費削減効果が期待できます。処方希望される場合は、医師や薬剤師の方へご相談ください。

子育て支援医療証を郵送します

■ 今月の対象者

年 齢：1歳児～小学6年生
誕生日：8月2日～9月1日

■ 発送日 8月22日(水)

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114



子育て支援センターこあらっこだより

- 8月22日(水) おさんぽアニマルをつくらう
- 9月7日(金) 子育て応援講座 楽しいリトミック②
- 8月22日(水) *育児相談(栄養士来所) 午前9時30分～11時30分
- 9月13日(土) *町立幼児施設開放日 午前10時～11時
- 9月13日(土) 玉庭保育所・美郷幼稚園 8月21日(土)
- 9月13日(土) 美郷幼稚園 9月21日(土)
- 9月13日(土) 北斗幼稚園 9月12日(金)
- 9月13日(土) 子育て支援センターこあらっこだより ☎44-2822
- 8月20日(月) 9月18日(水) 申込・町教育総務課 ☎42-6671
- 8月20日(月) *幼児こたばの相談室 午前9時～(完全予約制)



ちまるデザイン室

川西町地域おこし協力隊
電話：0238-42-6694
メール：chimaru@ms5.omn.ne.jp

地域おこし協力隊2年目になり、この町で改めて痛感したことがあります。それは「お米がおいしい」ということ。よそで塩むすびを食べたときに「あれっ、全然違う」ということがありました。よく県外の方に「山形は食べ物がとてもおいしい」と言われるのですが、これは本当らしい、と身をもって体感した出来事でした。以来、それがこの町では当たり前という幸せを、お米と共にかみしめています。お米農家のみなさんには、改めて感謝の気持ちでいっぱい。いつも、おいしいお米をありがとっございませう！



齋藤 尚

第76回 川西町といえば・・・

えたり、試作・試食を繰り返してレシピを考えたり。(そのおかげもあってか、体重が3キロくらい増えていました...) 素材の味を活かしつつ、お客様にうれしい！と言ってもらえるように、あれこれと研究中です。

おにぎりの具やおかずのリクエス、お待ちしています！

吉島地区交流センター前に9月頃オープンを目指して、工事も着々と進んでいます。お食事はもちろんなこと、町のみなさんの憩いの場としても活用していきたいいなーと思っています。オープンした際は、ぜひお立ち寄りくださいな。



▲わたしが握るおにぎり、食べてほしいです！

フレンドリープラザ 情報掲示板



チケット ☎46-3311 FAX 46-3313
申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開場は30分前となります。

春風亭一之輔 独演会

現在の落語人気の火付け役である春風亭一之輔師匠が1年半振りにプラザ寄席に登場します。



テレビ、ラジオに引っ張りだこの一之輔師匠。

チケットはお早めに！

- 日時 9月17日(月)祝 午後3時開演
- 会場 フレンドリープラザ (ロビー)
- 料金 一般：3,000円 会員：2,800円
高校生以下：1,500円
※当日券は各200円増し

BBO Final

今回でファイナルを迎えるBBO (ブックブックオキタマ)！

よりみちブックイベントの他、トークイベント・ライブクッキング・図書館に泊まる企画など、楽しい企画が目白押しです！

- 開催期間 9月22日(土)～10月7日(日)
- メインイベント 10月7日(日)「読書と芋煮の日曜日」



普天間かおり コンサート

その透明感あふれる歌声と抜群の歌唱力。ハイレベルな音楽性と鋭い感性はまさに真のアーティスト。

凛として透き通った声と、温かく包み込んでくれる表現力で多くのファンを魅了しています。



- 日時 9月8日(土) 午後3時開演
- 会場 フレンドリープラザ (ロビー)
- 料金 一般：3,000円 会員：2,800円
高校生以下：1,500円
※当日券は各200円増し

子ども演劇教室 受講生募集中

7月21日、22日に飯豊少年自然の家で夏季合宿を行いました。

9月24日(月)には定期公演を開催します。

一緒に演劇を楽しみましょう！



町長室から



町長 原田 俊二

酷暑が続いています

気象庁が「命に係わる高温でこれは災害です」と発表するほど日本列島は猛暑に襲われています。さらに山形県は、この2か月近くまとまった雨が降っていません。今月に入りその影響は顕著となり、農作物や生活を直撃しています。今月、県は置賜管内の農業用水の状況を報告。8月1日現在、水窪ダム、白川ダムの貯水率は、39パーセント、17パーセントとなっており、それぞれ取水制限をしながら通水を実施しています。今、水稲は出穂期を迎え水が最も必要な時期です。高温の影響で田に水を貯めておく根に障害が発生するため大量の水を必要としています。米沢平野、白川両土地改良区ともこの大事な時期に水を確保していきたいとのことです。このまま少雨が続きば8月15日頃ダムも干上がってしまう異常事態になっています。8月3日に白川土地改良区高橋理事長が来庁され、水が

からず白く乾ききった田が地割れしている写真を見せていただきました。立ち枯れ状態のイネの姿に、雨二モマ負ケズの「日照りの時は涙を流し」が思い浮かび、胸が痛みました。転作の大豆、野菜、果樹、花などにも被害が出ています。

8月4日に川西ダリア園の開園式を開催しました。高温少雨のため花は3割程度の開花にとどまりましたが、従業員のみなさんは早朝から夕方遅くまで猛暑の中、芽かき、除草。水やりと懸命に努力していただいています。その汗の結晶がダリアの花に込められています。ぜひ町民のみなさんにも応援してほしいと思います。

今年の異常気象、台風が近づかないと解消しないように思います。ただ台風の影響も予想がつかず、雨の降り方、風の強さはこれまでの想定を超えて各地に被害を与えています。暑さ対策と同時に台風対策にも対応していかなければなりません。西日本豪雨災害が本町に発生しないという保証はありません。みなさん今一度、災害発生時に避難する準備を確認してください。

今年経験した異常気象は、今後当たり前になるかもしれません。日本だけではなく地球規模で気象状況が変わってしまっていることを痛感しています。

町立図書館・遅筆堂文庫

●9月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土	
火曜日～土曜日 9:30～19:00		2	3	4	5	6	7	8
日曜日・祝日 9:30～17:00	9	10	11	12	13	14	15	16
●は休館日	17	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30		

●9月のおはなし会 おはなしのへや

9月8日(土) 午前11時～11時30分
紙芝居と絵本の読み聞かせ。みんなきてね！

●大人のための夜の図書館 vol.13

9月12日(水) 午後7時～8時 参加費無料
『酒の造り方・美味しい酒の見分け方』
講師：高橋義孝さん(中沖酒造(株)専務)

●遅筆堂文庫読書会

9月2日(日) 午後2時～

こどもの本

『ペンギンクルーズ』

のはなはるか作 くもん出版刊



今日はペンギンかぞくが初めて旅行にでかける日。氷の港から、あこがれのペンギンクルーズに出発します。南の島に向かう大きな船の中では、ダンスをしたり、映画を見たり、みんな思い思いの時間を過ごします。あなたもペンギン達と一緒に旅行してみませんか。

おとなの本

『「徹子の部屋」の花しごと』

石橋恵三子著 宮本恵理子構成 産業編集センター刊



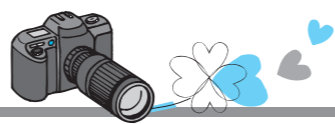
ご長寿番組と知られている「徹子の部屋」。司会者とゲストのほかに毎日出演している「花」について書かれた本です。テレビや映画業界で「消えもの」と呼ばれる「花」を扱って50余年。「花」への情熱が感じられる一冊です。

●おすすめ本のコーナー

「春風亭一之輔独演会」によせて 落語あれこれ

●井上ひさし展示室【企画展】

「井上ひさし コントの原点」



▲「ボレロ」を演奏する芸術村あすなろのみなさん



▲風に影響されながらも盛り上がった紙ひこうき大会

玉庭地区で生まれる交流

～玉庭夏まつり・あすなろ青空演奏会～

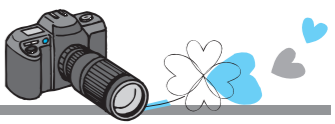
7月15日(日)、ふるさとセンターおもいで館で「自然、ふれあい玉庭夏まつり」が開催され、玉庭地区の方々をはじめ、福島県からも多くの方が参加し、交流を深めました。

目玉企画である紙ひこうき大会。約45人がエントリーし、自分たちで工夫を凝らして飛行機を作り、時折強く吹く風を読みながら飛ばしていました。前進、旋回、後退、上昇、急降下など予想できない動きを見せた飛行機。最長記録は24mでした。

7月29日(日)、NPO法人芸術村あすなろ(神奈川県川崎市)が主催する「青空演奏会」が開催されました。

音楽に励む小学生30名や指導者などが、ふるさと総合センターおもいで館を拠点に5泊6日の合宿を行いました。その中で、農業体験や自然観察などにも挑戦しました。

成果発表の場となった今年で33回目の演奏会には、地区住民など約40名が足を運び、歌声や楽器演奏に熱心に聞き入っていました。合宿参加者全員による「ボレロ」の演奏は20分以上にも及び、終盤にかけて様々な楽器の演奏が重ねられていく様子は、大迫力で圧倒されるものでした。



▲本間喜一先生のエピソードを語る越知専さん

7/14

様々な視点で語られる本間イズム

～愛知大学創設者 本間喜一先生を顕彰する講演会～

玉庭地区出身で、愛知大学を創設した法律学者の本間喜一先生を顕彰する講演会が開催され、約130名が講演に耳を傾けました。

講演会では、愛知大学地域政策学部教授の功刀由紀子さんと、本間喜一顕彰会名誉会長の越知専さんのお2人に講演をいただきました。

このうち越知さんは、本間先生が「人を愛し、人に喜んでもらえるよう物事に取り組み、自らも喜びを感じる」人だったと語り、学生愛・同僚愛に満ちた人物像を賞賛していました。



▲始球式でショットを見せる渡部芽生さん

7/14

川西ダリヤパークゴルフ場がオープン

～安全祈願祭・オープンニング式典を挙げる～

4コース36ホールの川西ダリヤパークゴルフ場がオープンし、7月14日(土)には安全祈願祭とオープンニング式典が行われました。

オープンニング式典では、8名の方々による Tee Shot がなされた後、始球式が行われ、小松小学校2年生の渡部芽生さん(上小松)が緊張しながらも、しっかりとクラブを振り抜きました。

式典後にはオープンを待ちわびたパークゴルフ愛好者の方々が、新しいコースでのプレーを楽しんでいました。



▲参加者全員がドイツとの交流を深めた

8/4

ドイツの少年少女たちが来町

～スポーツ少年団 日独交流～

ドイツスポーツユース(スポーツ連盟青少年部門)から16～20歳のドイツ人少年少女8名が来町し、町スポーツ少年団員ら18名とのグラウンドゴルフを通じた交流が行われました。

県スポーツ少年団置賜地区協議会が主管するこの事業で、町がドイツ人青少年を受け入れるのは20年ぶり4回目です。

グラウンドゴルフでは、同じ組の人とドイツ式のじゃんけんや打順を決めたり、ナイスショット時にハイタッチするなど、交流を深めていました。



▲水路を清掃する町衛生組織連合会のみなさん

7/16

開園前にダリヤ園をきれいに

～町衛生組織連合会ボランティア活動～

町衛生組織連合会のボランティア活動として、ダリヤ園ジャブジャブ水路の清掃をしていただきました。

この活動はダリヤ園の開園前に合わせて実施されるもので、今年も20名が参加しました。

とても暑い中、約150mの水路にたまった落ち葉や雑草などを、スコップや手でバケツ100杯分ほど片付けていただき、とてもきれいな水路になりました。

町衛生組織連合会のみなさん、ありがとうございました。



▲多くの住民が参加し、耳を傾けた

7/12

自分たちの地域は自分たちで守る

～かわにし出前講座を開催～

人口減少や高齢化、地域の結びつきの希薄化に対応しようと、大塚地区南方公民館にて「かわにし出前講座」が行われました。

南方公民館が主催したこの講座には、町、町社会福祉協議会、大塚地区在所、地域住民など約70名が参加し、住民が一体となった地域づくりの大切さを話し合いました。

座談会では、介護保険の仕組みと手続き、住民同士の支え合う福祉活動の手助け、運転免許証の返納などを、詳しく、わかりやすく講話されました。

6/29

有害鳥獣から農作物を守る

～電気柵設置安全講習会～

有害鳥獣による農作物被害防止に向けた電気柵設置安全講習会を開催しました。

東沢活性化センターを会場に、この日は初めて電気柵を設置する方、すでに設置している方、電気柵に関心がある方など20名が参加しました。

野生動物の特性や電気柵の仕組みなどを研修した後、同地区内の電気柵設置現場を視察しました。参加者からは支柱の立て方や電線を張る位置などの質問が相次ぎ、関心の高さが伺われました。



▲実際に電気柵を見ながら研修した

おめでとう そして ありがとう

…7月受付分…

ようこそ赤ちゃん 9名

氏名	性別	保護者	大字
佐藤 杏莉	女	忍・千夏	高山
島貫 結月	女	隼・結花里	下小松
松浦 圭吾	男	佑介・愛	上小松
菅野 修伍	男	勇・詩寿恭	時田
小関 日向	女	孝大・麻衣子	上小松
川崎 心晴	女	和晴・絹	黒川
中川実乃李	女	秀人・桃菜	玉庭
洞内 優空	男	清志・麻耶	上小松
田制 芽依	女	一貴・愛	西大塚

ご結婚おめでとう 3組

新郎	新婦	大字
川崎 義和	我妻樹里亜	時田
大木 裕輔	菊池 直美	大舟
高橋 隆典	加藤 瞳	小松

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
高橋はる子	92	玉庭
池田 よつ	96	時田
奥村 とよ	85	黒川
内谷美世子	78	下奥田
安部カホル	99	西大塚
大木 たか	107	時田
平 重憲	65	洲島
伊藤 彦弥	83	吉田
山口 しけ	87	大塚
後藤 昭一	91	上小松
鷺尾 ヤエ	83	上小松
高橋 ゑい	86	吉田
丹野 正徳	77	高山
遠藤 ふく	98	朴沢
狗川 ユキ	89	上小松
須貝 まつ	92	小松
黒沢 真澄	61	堀金
飯澤 六郎	78	西大塚
小関 伊助	95	東大塚
小杉 栄	100	洲島
近野 昭三	90	尾長島
高橋 克己	92	洲島

【おめでとう そして ありがとう】は、7月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は、申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。



わが家から見える大好きな景色です
○撮影：荒井和子（下奥田）
○撮影場所：自宅の前



ジジと一緒にパクン！元気に育ちますように
○撮影：勝見佳奈（下小松）
○撮影場所：五番公民館の前



今月の撮っておき

©大坪聡一郎

あなたの「かわにし映え」する写真毎月3組募集中！

あなたが撮った、「町の風景・スポット・人」の写真で大募集。「氏名」「住所・電話番号」「写真の説明（20字前後）」を記入し、写真を添付してメールでご応募ください。応募写真は、ホームページ・フェイスブックでも掲載させていただきます。

- ▶次号募集期間：8月15日(水)～8月31日(金)
- ▶応募先：koho@town.kawanishi.yamagata.jp →
- ▶その他：詳細は町ホームページをご覧ください。

※応募者は、注意事項を承諾していただいたものとみなします。



8月の町税等

- 町・県民税 (2期)
 - 国民健康保険税 (2期)
 - 介護保険料 (2期)
 - 後期高齢者医療保険料 (2期)
 - 上下水道使用 (7月使用分)
- 口座振替日 8月28日(水)
納付期限 8月31日(金)

川西町の人口

15,289人 (-32)
男 7,486人 (-11)
女 7,803人 (-21)
世帯数 5,088世帯 (-6)

※7月末日現在の住民基本台帳人口

そうだ！森のマルシェに行こう♪



加熱しても生でも美味！
夏野菜の新定番



川崎 洋一さん
(時田)

森のマルシェのような直売所が出来ることを強く望んでいました。出荷者として町の活性化に関わってきたいです。
ズッキーニは夏野菜の新定番になっていくと思うので、ぜひその美味しさを楽しんでほしいです。

美味しさを楽しんでほしい

今月の旬の食材は「ズッキーニ」です。緑で細長い形からきゅうりの仲間だと誤解されがちですが、実はかぼちゃの一種。一方、食味はなすに近く、ほのかな甘みと苦みが特徴です。β-カロテンが豊富で、その他ビタミンB類、カリウムなども含まれています。
イタリア料理やフランス料理などによく使われるズッキーニですが、日本で広まり始めたのは1980年代から。現在は一般家庭でも食べられるようになり、出荷量、消費量とも増加傾向にあります。
フランス料理「ラトウユ」に代表されるように、加熱調理されることが多いですが、生食も可能です。薄切りにして浅漬やピクルスなどにするとおいしくいただけます。

営業時間

午前9時30分～午後6時30分

お知らせ

8月の定休日：8月22日(水)

かわにし森のマルシェ

☎42-6664



ズッキーニのからし和え

＊材料＜4人分＞

- ズッキーニ 2本
- 塩 小さじ1/2
- 酢 大さじ2
- はちみつ 大さじ1
- 練からし 小さじ1
- すりごま(白) 大さじ2

＊作り方

- ①ズッキーニは縦半分にし、5mm厚の半月切りして塩でもむ。
- ②酢とはちみつ、練からしを混ぜておく。
- ③ズッキーニの水気を絞り、②で混ぜたものを和えてしばらくおいて、味をなじませる。
- ④器に盛り付け、白ごまをふりかける。

(一人分当たり：エネルギー 59kcal 塩分相当量 0.8g 野菜 80g)

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-66640

偏った食事に
なっていませんか？



暑い日が続く、さっぱりしたものや冷たいもの、同じものばかり食べていませんか？栄養の偏りは、さらなる夏バテを招くことも。バランスよく食べることを心がけましょう。

食事に3つの仲間をとりいれましょう



未来に向かって ～第29回～

岩手県大槌町の一日でも早い復興を！



玉庭小学校児童会 会長 ^{あかり}大木明香里さん（6年生）【写真中央】
副会長 ^{みお}齋藤実桜さん（6年生）【写真右】

JRC活動を通して集まった募金を、本町と交流のある岩手県大槌町へ届けてもらおうと、町役場を訪れました。昨年は修学旅行で大槌町を訪ね、直接大槌町長に募金を渡しています。現地で復興の様子を目の当たりにしましたが「まだまだ続けなくては」と感じ、今年も募金活動に取り組んだそうです。募金を大槌町に届けるこの取り組みは、今年で8年目を迎えます。

原田町長に募金を手渡した2人は「大槌町が一日でも早く復興してほしい」「大槌町が明るく元気な場所に戻ってほしい」との願いを話してくれました。



みちのくやんちゃ留学に参加した東京の子どもたちが口をそろえて話したのは「米沢牛のバーベキューがとても美味しかった」ということ。山形が誇るブランド牛をまた食べに来てほしいものです。

編集後記

表紙を飾ったズッキーニ農家のお孫さんは、おじいちゃんの収穫作業をすずんで手伝うそうです。学校での学びももちろん大切ですが、夏休み中の家業のお手伝いも貴重な学びになっているのだと感じました。国内観測史上最高の気温が記録されるほどの暑さ、西日本や県内で豪雨災害が発生するなど、今年には異常気象の夏です。災害時にテレビで見かける「避難指示」「避難勧告」を本号で取り上げました。この際に意味を覚えて、いざというときに備えましょう。

悠